



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月12日
上場取引所 東

上場会社名 太平洋興発株式会社
 コード番号 8835 URL <https://www.taiheiyo.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板垣 好紀
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋 光幸 TEL 03-5830-1602
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	27,825	△14.3	750	8.8	535	8.4	446	△3.8
2020年3月期	32,476	△9.8	689	△25.5	493	△33.2	464	59.4

(注) 包括利益 2021年3月期 451百万円 (－%) 2020年3月期 △125百万円 (－%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	57.38	—	3.1	1.2	2.7
2020年3月期	59.66	—	3.2	1.1	2.1

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	43,674	15,071	33.4	1,874.52
2020年3月期	43,691	14,932	33.1	1,857.85

(参考) 自己資本 2021年3月期 14,582百万円 2020年3月期 14,452百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	711	△1,523	627	6,000
2020年3月期	2,018	△1,798	45	6,184

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	—	—	40.00	40.00	311	67.0	2.1
2021年3月期	—	—	—	30.00	30.00	233	52.3	1.6
2022年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00		58.3	

(注) 2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 10円00銭

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	0.5	200	31.9	70	17.2	100	△41.4	12.85
通期	26,800	△3.7	700	△6.8	450	△15.9	400	△10.4	51.42

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	7,783,448株	2020年3月期	7,783,448株
2021年3月期	4,161株	2020年3月期	4,109株
2021年3月期	7,779,311株	2020年3月期	7,779,339株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	16,267	△16.9	399	24.7	269	2.7	302	△2.8
2020年3月期	19,565	△19.7	320	△35.0	261	△40.5	311	△8.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	38.85	—
2020年3月期	39.99	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	33,033		10,353		31.3		1,330.85	
2020年3月期	32,203		10,368		32.2		1,332.87	

(参考) 自己資本 2021年3月期 10,353百万円 2020年3月期 10,368百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期（累計）	7,300	21.3	260	—	300	102.2	38.56	
通期	17,200	5.7	350	30.1	380	25.7	48.85	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表及び主な注記	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	22
(重要な後発事象)	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が続いております。深く落ち込んだ経済活動において一部持ち直しの動きが見られたものの、足元では感染症の再拡大により、緊急事態宣言が繰り返し発出されるなど、収束時期の見通しが立たず不安定な経済情勢が続き、景気の先行きの不透明感は一層強まっております。

このような経済状況下、当連結会計年度における当社グループの経営成績は、輸入炭販売数量が減少したこと等により、売上高は278億25百万円(前年同期比14.3%減)となりました。

また、利益面については船舶輸送のコストが改善されたこと等により、経常利益は5億35百万円(同8.4%増)となりましたが、法人税等調整額の増加により、親会社株主に帰属する当期純利益は、4億46百万円(同3.8%減)となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

①不動産セグメント

前連結会計年度に取得した賃貸用不動産の賃料収入の増加等により、売上高は29億25百万円(前年同期比0.4%増)となったものの、修繕費等のコスト増加により、営業利益は7億83百万円(同2.1%減)となりました。

②商事セグメント

主力事業である輸入炭の販売数量が減少したこと等により、売上高は132億84百万円(同19.9%減)となったものの、船舶輸送のコストが改善されたこと等により、営業利益は2億45百万円(同93.2%増)となりました。

③サービスセグメント

給食事業及び旅客運送業(タクシー業)等の売上減少により、売上高は53億56百万円(同3.9%減)となり、営業利益は3億53百万円(同18.6%減)となりました。

④建設工事セグメント

建設工事の受注が減少したことにより、売上高は42億67百万円(同20.8%減)となり、営業利益は92百万円(同6.5%減)となりました。

⑤肥料セグメント

農業用肥料の販売数量が減少したこと等により、売上高は19億91百万円(同1.0%減)となったものの、原材料等のコスト減少により、営業利益は1億5百万円(同29.8%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、436億74百万円となり、前連結会計年度末比17百万円減少となりました。この主な要因は、新規賃貸物件の購入等により有形固定資産が14億円増加したものの、建設工事の未成工事支出金が10億30百万円、輸入炭在庫の減少により商品及び製品が5億32百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、286億2百万円となり、前連結会計年度末比1億56百万円減少となりました。この主な要因は、1年以内償還予定の社債が4億93百万円、長期借入金が4億54百万円増加したものの、建設工事等の前受金が13億15百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、150億71百万円となり、前連結会計年度末比1億39百万円増加となりました。この主な要因は、利益の計上等により株主資本の残高が1億36百万円増加したことによるものであり、この結果、自己資本比率は33.4%(前連結会計年度は33.1%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、60億円となりました。なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は7億11百万円(前年同期は20億18百万円の収入)となりました。これは、事業活動による利益が主なものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は15億23百万円（前年同期は17億98百万円の支出）となりました。これは、主に固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は6億27百万円（前年同期は45百万円の収入）となりました。これは、主に借入金増加によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済の見通しは、新型コロナウイルス感染症の再拡大による懸念から、経済活動制限による景気への影響も大きく、引き続き先行き不透明な厳しい状況が続くものと見込まれます。

このような状況下、当社グループは各事業分野において、適切な事業の選択と集中を継続して行うとともに、経営の効率化を図り、安定的な経営基盤の確立を目指してまいります。

なお、翌連結会計年度（2022年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高268億円（前年同期比3.7%減）、営業利益7億円（同6.8%減）、経常利益4億50百万円（同15.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益4億円（同10.4%減）を予想しております。

また、当該予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による国内外の経済活動停滞に伴う景気の悪化影響が、当面継続される前提で作成しております。なお、今後の状況により、業績予想に大きな影響が見込まれる場合は、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金の調達を行っていないため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内他社の動向等を踏まえ、適切に対応する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,559	6,305
受取手形及び売掛金	3,267	3,925
リース債権及びリース投資資産	611	538
未成工事支出金	1,049	18
商品及び製品	5,878	5,346
原材料及び貯蔵品	109	104
前払費用	223	213
その他	305	344
貸倒引当金	△10	△8
流動資産合計	17,993	16,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,727	19,886
減価償却累計額	△9,670	△10,083
減損損失累計額	△353	△352
建物及び構築物(純額)	8,703	9,450
機械装置及び運搬具	4,378	4,555
減価償却累計額	△3,989	△4,003
減損損失累計額	△51	△45
機械装置及び運搬具(純額)	338	506
土地	12,439	12,844
リース資産	672	740
減価償却累計額	△386	△393
減損損失累計額	△101	△101
リース資産(純額)	184	245
建設仮勘定	9	17
その他	898	918
減価償却累計額	△835	△844
減損損失累計額	△17	△16
その他(純額)	45	56
有形固定資産合計	21,721	23,121
無形固定資産		
その他	87	105
無形固定資産合計	87	105
投資その他の資産		
投資有価証券	877	755
長期貸付金	10	12
差入保証金	2,058	2,072
繰延税金資産	623	479
その他	329	346
貸倒引当金	△9	△8
投資その他の資産合計	3,889	3,658
固定資産合計	25,698	26,885
資産合計	43,691	43,674

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,406	2,609
短期借入金	7,915	8,045
1年内償還予定の社債	754	1,247
リース債務	160	185
未払金	375	555
未払法人税等	220	77
未払消費税等	145	272
前受金	1,635	320
預り金	200	246
賞与引当金	244	229
その他	206	218
流動負債合計	14,263	14,008
固定負債		
社債	2,121	2,206
長期借入金	4,865	5,319
リース債務	329	370
受入保証金	3,952	3,629
長期未払金	85	82
繰延税金負債	39	36
再評価に係る繰延税金負債	832	832
債務保証損失引当金	1,408	1,288
退職給付に係る負債	702	673
資産除去債務	122	121
その他	36	33
固定負債合計	14,495	14,594
負債合計	28,759	28,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,244	4,244
資本剰余金	3,347	3,347
利益剰余金	5,744	5,880
自己株式	△4	△4
株主資本合計	13,331	13,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	294	283
土地再評価差額金	833	832
退職給付に係る調整累計額	△7	△1
その他の包括利益累計額合計	1,120	1,114
非支配株主持分	479	489
純資産合計	14,932	15,071
負債純資産合計	43,691	43,674

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	32,476	27,825
売上原価	28,323	23,978
売上総利益	4,153	3,846
販売費及び一般管理費		
販売費	1,111	763
一般管理費	2,352	2,332
販売費及び一般管理費合計	3,463	3,095
営業利益	689	750
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	74	31
不動産賃貸料	19	14
保険解約返戻金	22	0
受取保険金	4	5
助成金収入	4	45
その他	49	60
営業外収益合計	176	159
営業外費用		
支払利息	277	252
社債発行費	16	19
コミットメントフィー	23	50
その他	55	51
営業外費用合計	372	374
経常利益	493	535
特別利益		
固定資産売却益	38	14
投資有価証券売却益	108	230
特別利益合計	147	245
特別損失		
固定資産除却損	9	3
投資有価証券評価損	6	3
減損損失	0	6
じん肺補償損失	9	15
その他	1	0
特別損失合計	26	29
税金等調整前当期純利益	614	750
法人税、住民税及び事業税	310	150
法人税等調整額	△166	142
法人税等合計	144	292
当期純利益	470	457
非支配株主に帰属する当期純利益	6	11
親会社株主に帰属する当期純利益	464	446

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	470	457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△598	△11
退職給付に係る調整額	2	5
その他の包括利益合計	△596	△6
包括利益	△125	451
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△127	440
非支配株主に係る包括利益	1	10

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,244	3,347	5,513	△4	13,100
当期変動額					
剰余金の配当			△233		△233
親会社株主に帰属する当期純利益			464		464
自己株式の取得					
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		0			0
土地再評価差額金の取崩					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	230	—	231
当期末残高	4,244	3,347	5,744	△4	13,331

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	888	833	△9	1,712	479	15,292
当期変動額						
剰余金の配当						△233
親会社株主に帰属する当期純利益						464
自己株式の取得						—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						0
土地再評価差額金の取崩						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△594		2	△591	0	△591
当期変動額合計	△594	—	2	△591	0	△359
当期末残高	294	833	△7	1,120	479	14,932

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,244	3,347	5,744	△4	13,331
当期変動額					
剰余金の配当			△311		△311
親会社株主に帰属する当期純利益			446		446
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					
土地再評価差額金の取崩			1		1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	136	△0	136
当期末残高	4,244	3,347	5,880	△4	13,468

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	294	833	△7	1,120	479	14,932
当期変動額						
剰余金の配当						△311
親会社株主に帰属する当期純利益						446
自己株式の取得						△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						—
土地再評価差額金の取崩		△1		△1		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△10		5	△5	9	3
当期変動額合計	△10	△1	5	△6	9	139
当期末残高	283	832	△1	1,114	489	15,071

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	614	750
減価償却費	668	768
固定資産売却損益(△は益)	△37	△14
固定資産除却損	9	3
減損損失	0	6
受取配当金	△74	△31
受取利息	△0	△0
支払利息	277	252
社債発行費	16	19
投資有価証券売却損益(△は益)	△108	△230
投資有価証券評価損益(△は益)	6	3
売上債権の増減額(△は増加)	1,744	△657
たな卸資産の増減額(△は増加)	△410	1,567
仕入債務の増減額(△は減少)	△722	202
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	3	△14
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△18	△21
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	—	△120
前受金の増減額(△は減少)	△30	△1,315
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	265	△322
リース債権の増減額(△は増加)	8	24
その他の流動資産の増減額(△は増加)	7	7
その他の流動負債の増減額(△は減少)	210	412
その他	△2	0
小計	2,426	1,289
利息及び配当金の受取額	74	31
利息の支払額	△281	△244
法人税等の支払額	△208	△366
法人税等の還付額	7	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,018	711

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△1,909	△1,910
固定資産の売却による収入	109	18
資産除去債務の履行による支出	△53	△1
投資有価証券の取得による支出	△51	△1
投資有価証券の売却による収入	137	332
長期貸付けによる支出	△3	△3
長期貸付金の回収による収入	11	4
定期預金の増減額(△は増加)	△32	70
差入保証金の差入による支出	△4	△0
差入保証金の回収による収入	0	1
保険積立金の解約による収入	25	—
その他	△27	△33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,798	△1,523
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	783	1,380
社債の償還による支出	△672	△822
短期借入れによる収入	9,988	8,582
短期借入金の返済による支出	△10,214	△8,607
長期借入れによる収入	2,725	2,019
長期借入金の返済による支出	△2,148	△1,411
リース債務の返済による支出	△182	△202
配当金の支払額	△233	△311
非支配株主への配当金の支払額	△0	△1
自己株式の取得による支出	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	45	627
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	263	△184
現金及び現金同等物の期首残高	5,921	6,184
現金及び現金同等物の期末残高	6,184	6,000

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 13社

主要な連結子会社の名称

(株)太平洋製作所、訓子府石灰工業(株)、太平洋運輸(株)、(株)太平洋シルバーサービス、新太平洋商事(株)

(2) 主要な非連結子会社の名称等

該当事項はありません。

(3) 子会社に含めない会社の名称等

太平洋炭礦(株)

(イ) 他の会社等の議決権の過半数を自己の計算において所有しているにもかかわらず子会社としなかった理由
太平洋炭礦(株)は、2002年1月の炭礦閉山に伴い、国内炭採炭事業から撤退し実質的に清算状態にあり、また、同年5月に同社の債権者との間で債務処理に関する合意が成立しており、現在、同社はその合意に基づき厳正に管理されているために、有効な支配従属関係が存在していないことから、財務諸表等規則第8条第4項に定める「財務上又は営業上若しくは事業上の関係から見て、他の会社等の意思決定機関を支配していないことが明らかであると認められる会社」に該当すると判断されるため子会社に含めないこととしました。

(ロ) 同社の財政状態及び連結会社による投資・債権等 (2021年3月31日現在)

① 財政状態

資本金	50百万円
総資産額	6,720
純資産額	△1,582

② 連結会社による投資・債権等

投資額	0百万円
債務保証額	5,263

2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めて表示しておりました「助成金収入」及び「営業外費用」の「その他」に含めて表示しておりました「コミットメントフィー」は、それぞれ営業外収益及び営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度、独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた54百万円は、「助成金収入」4百万円、「その他」49百万円として、また「営業外費用」の「その他」に表示していた78百万円は、「コミットメントフィー」23百万円、「その他」55百万円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び事業を評価するために定期的に検討を行っております。

当社は、「住」・「エネルギー」・「新規事業」を事業の柱として展開しており、それに関連づけて「不動産」・「商事」・「サービス」・「建設工事」・「肥料」の5つを報告セグメントとしております。

なお、各セグメントの事業内容は以下のとおりであります。

(1) 不動産セグメント

「住」に関連した、マンションの分譲・戸建・住宅地の販売、マンション・ビルの賃貸及び管理、損害保険代理業、マンション・ビルの建築請負工事を行っております。

(2) 商事セグメント

「エネルギー」に関連した、輸入炭・石油及び建築資材等の仕入販売並びに国内炭の販売受託、また、石炭等の仕入販売に係る船舶・貨物輸送及び揚荷役作業を行っております。

(3) サービスセグメント

新規事業に関連した、有料老人ホームの運営、事務・技術計算の受託、コンサルタント業、給食事業、ビル・店舗の清掃及び造園緑化事業、ゴルフ練習場の運営、産業廃棄物処理、タクシー業、飲食業を行っております。

(4) 建設工事セグメント

建設工事の請負、各種機械・設備等の製造・修理を行っております。

(5) 肥料セグメント

農業用炭カル肥料、消石灰、石粉等の製造・販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づき一般的取引条件と同様に決定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1、2、 3、4	連結 財務諸表 計上額 (注)5
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
外部顧客への売上高	2,913	16,594	5,572	5,385	2,011	32,476	—	32,476
セグメント間の内部 売上高又は振替高	192	262	119	159	1	736	△736	—
計	3,106	16,856	5,691	5,545	2,012	33,213	△736	32,476
セグメント利益	799	127	434	98	81	1,541	△851	689
セグメント資産	16,257	10,418	7,712	3,451	1,864	39,704	3,987	43,691
その他の項目								
減価償却費	310	151	138	22	32	654	13	668
減損損失	0	—	0	—	—	0	—	0
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	998	725	215	15	41	1,995	23	2,019

- (注) 1. セグメント利益の調整額△851百万円は、セグメント間取引消去△21百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△830百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。
2. セグメント資産の調整額39億87百万円は、セグメント間取引消去△7億84百万円、各報告セグメントに帰属しない全社資産47億71百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
3. 減価償却費の調整額13百万円は、セグメント間取引消去△5百万円、各報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費19百万円であります。
4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額23百万円は、セグメント間取引消去△16百万円、各報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額39百万円であります。
5. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額 (注) 1、2、 3、4	連結 財務諸表 計上額 (注)5
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
外部顧客への売上高	2,925	13,284	5,356	4,267	1,991	27,825	—	27,825
セグメント間の内部 売上高又は振替高	126	183	125	276	3	715	△715	—
計	3,051	13,468	5,481	4,543	1,995	28,541	△715	27,825
セグメント利益	783	245	353	92	105	1,580	△829	750
セグメント資産	16,529	11,373	7,711	2,271	1,876	39,761	3,912	43,674
その他の項目								
減価償却費	337	207	152	19	35	752	15	768
減損損失	5	—	1	—	—	6	—	6
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	581	1,005	442	4	39	2,074	39	2,114

- (注) 1. セグメント利益の調整額△829百万円は、セグメント間取引消去△32百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△797百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。
2. セグメント資産の調整額39億12百万円は、セグメント間取引消去△7億79百万円、各報告セグメントに帰属しない全社資産46億92百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社の余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。
3. 減価償却費の調整額15百万円は、セグメント間取引消去△6百万円、各報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費22百万円であります。
4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額39百万円は、セグメント間取引消去△39百万円、各報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額79百万円であります。
5. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,857.85円	1,874.52円
1株当たり当期純利益金額	59.66円	57.38円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	464	446
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額(百万円)	464	446
期中平均株式数(株)	7,779,339	7,779,311

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,889	2,794
電子記録債権	—	90
売掛金	1,503	2,078
リース債権	393	308
リース投資資産	94	93
商品及び製品	5,452	4,972
未成工事支出金	7	—
原材料及び貯蔵品	8	4
前払費用	189	177
未収入金	51	11
未収還付法人税等	—	85
その他	98	54
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	10,689	10,672
固定資産		
有形固定資産		
建物	13,344	13,689
減価償却累計額	△5,696	△6,002
減損損失累計額	△124	△124
建物(純額)	7,523	7,561
構築物	1,206	1,764
減価償却累計額	△954	△990
減損損失累計額	△46	△46
構築物(純額)	205	727
機械及び装置	661	692
減価償却累計額	△487	△511
減損損失累計額	△1	△0
機械及び装置(純額)	172	180
船舶	8	—
減価償却累計額	△5	—
船舶(純額)	2	—
工具、器具及び備品	43	45
減価償却累計額	△36	△35
工具、器具及び備品(純額)	6	9
土地	9,889	10,279
リース資産	77	130
減価償却累計額	△45	△52
リース資産(純額)	31	78
建設仮勘定	—	0
有形固定資産合計	17,832	18,837
無形固定資産		
ソフトウェア	30	70
リース資産	13	8
その他	4	4
無形固定資産合計	48	83

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	729	621
関係会社株式	387	387
出資金	1	1
従業員に対する長期貸付金	3	2
長期前払費用	40	39
繰延税金資産	214	96
敷金及び保証金	2,047	2,047
保険積立金	197	240
その他	14	4
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	3,633	3,439
固定資産合計	21,514	22,361
資産合計	32,203	33,033
負債の部		
流動負債		
支払手形	15	12
買掛金	635	1,240
短期借入金	6,052	6,152
1年内返済予定の長期借入金	1,259	1,408
1年内償還予定の社債	600	1,050
リース債務	57	66
未払金	145	193
未払法人税等	141	—
未払消費税等	—	132
前受金	581	211
預り金	24	64
賞与引当金	86	81
その他	8	7
流動負債合計	9,609	10,620
固定負債		
社債	1,550	1,690
長期借入金	4,766	4,567
受入敷金保証金	3,167	3,104
リース債務	97	135
長期未払金	92	82
再評価に係る繰延税金負債	832	832
退職給付引当金	290	295
資産除去債務	20	20
債務保証損失引当金	1,408	1,288
関係会社事業損失引当金	—	42
その他	0	0
固定負債合計	12,225	12,059
負債合計	21,835	22,680

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,244	4,244
資本剰余金		
資本準備金	1,894	1,894
その他資本剰余金	1,442	1,442
資本剰余金合計	3,336	3,336
利益剰余金		
利益準備金	5	5
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,702	1,694
利益剰余金合計	1,708	1,700
自己株式	△4	△4
株主資本合計	9,284	9,276
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	250	243
土地再評価差額金	833	832
評価・換算差額等合計	1,084	1,076
純資産合計	10,368	10,353
負債純資産合計	32,203	33,033

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
不動産売上高	3,067	3,002
商品売上高	15,766	12,530
サービス売上高	731	734
売上高合計	19,565	16,267
売上原価		
不動産売上原価	1,642	1,602
商品売上原価	14,713	11,684
サービス売上原価	545	542
売上原価合計	16,900	13,830
売上総利益	2,664	2,437
販売費及び一般管理費		
販売費	843	574
一般管理費	1,500	1,462
販売費及び一般管理費合計	2,343	2,037
営業利益	320	399
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	217	226
関係会社事業損失引当金戻入額	30	—
雑収入	34	14
営業外収益合計	282	241
営業外費用		
支払利息	259	232
社債発行費	14	17
関係会社事業損失引当金繰入額	—	42
コミットメントフィー	23	50
雑損失	43	28
営業外費用合計	341	371
経常利益	261	269
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	102	187
特別利益合計	102	189
特別損失		
固定資産除却損	7	7
投資有価証券評価損	6	—
減損損失	—	4
じん肺補償損失	9	15
その他	1	0
特別損失合計	23	27
税引前当期純利益	340	431
法人税、住民税及び事業税	173	8
法人税等調整額	△143	120
法人税等合計	29	129
当期純利益	311	302

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	4,244	1,894	1,442	3,336	5	1,624	1,630
当期変動額							
剰余金の配当						△233	△233
当期純利益						311	311
自己株式の取得							
土地再評価差額金の取崩							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	77	77
当期末残高	4,244	1,894	1,442	3,336	5	1,702	1,708

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差 額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	△4	9,207	816	833	1,650	10,857
当期変動額						
剰余金の配当		△233				△233
当期純利益		311				311
自己株式の取得						—
土地再評価差額金の取崩						—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△566		△566	△566
当期変動額合計	—	77	△566	—	△566	△488
当期末残高	△4	9,284	250	833	1,084	10,368

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	4,244	1,894	1,442	3,336	5	1,702	1,708
当期変動額							
剰余金の配当						△311	△311
当期純利益						302	302
自己株式の取得							
土地再評価差額金の取崩						1	1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△7	△7
当期末残高	4,244	1,894	1,442	3,336	5	1,694	1,700

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差 額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	△4	9,284	250	833	1,084	10,368
当期変動額						
剰余金の配当		△311				△311
当期純利益		302				302
自己株式の取得	△0	△0				△0
土地再評価差額金の取崩		1		△1	△1	-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△6		△6	△6
当期変動額合計	△0	△7	△6	△1	△8	△15
当期末残高	△4	9,276	243	832	1,076	10,353

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(重要な後発事象)

該当事項はありません。